

Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging (JSAWI2025)

二木 希

北海道がんセンター 放射線診断科

2025年10月5日論文受領、最終受理2025年10月7日

この度、JSAWI第26回シンポジウムに参加させて頂きました。シンポジウムは2025年9月26日(金)から27日(土)まで、淡路夢舞台国際会議場で開催されました。今回で2回目の参加となり、会場の雰囲気をより楽しむことができましたと思います。

今回のシンポジウムでは、「cellular fibromaの1例」という演題で一般演題のポスター発表を行いました。ポスター発表の会場では、本症例と似たような所見で診断に苦慮した例や、病理所見の検討など様々な演題の発表に触れることができとても興味深かったです。また個人的な話にはなりますが、産婦人科を専攻された大学時代の先輩にもポスターを見て頂くことができ貴重な機会となりました。講演では、婦人科画像診断のピットフォールについて、免疫関連有害事象(irAE)の画像診断について、婦人科疾患の治療についてなどのお話を

聞き、日々の診療に役立つ情報が多く大変勉強になりました。夜には、シンポジウムに参加された先生方との情報交換会として、屋外バーベキューにも参加させて頂きました。今年は大学から参加された常田先生や専攻医の小栗先生、指導医の上石先生、そして加藤扶美先生とも交流することができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今回のシンポジウムには、宮坂アワードのご支援を受けて参加させて頂きました。このような機会を頂き、宮坂アワードに対して心より感謝申し上げます。また、ポスター発表に際し、上石先生をはじめご指導頂いた先生方、ご協力頂いた婦人科や病理診断科の先生方に御礼申し上げます。

今後も、今回のシンポジウムで得た知識や経験を活かし、医療に貢献できるよう日々精進して参ります。

